

組合員数102,070人
支部数 936
読者数 68,496人

(連絡先) ☎ 03(5978)2751 FAX 03(5978)2777
E-mail: honbu@nenkinsha-u.org
ホームページ/年金者組合と入力し検索して下さい。

年金者しんぶん

第411号 2024年3月15日(金)

全日本年金者組合中央本部

〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-60-20 天翔大塚駅前ビル
発行人 杉澤 隆宣 月刊1部100円(組合費に含む)
昭和57年6月30日第三種郵便物認可



輪島・能登支部の仲間はみんな無事 避難所や壊れた家で頑張る



家中や周りの片付け
を手伝う仲間たち

年金者組合の災害対策
本部は2月2日、木田書
記長、廣岡副委員長、海
野会計長の3人で関係省
庁に「能登半島被災地在
住のすべての年金受給者
に2月15日に支給される
年金を受け取れるよう」
緊急に申し入れました。
政府側からは内閣府、
金融庁、厚労省の担当官

石川県本部は、被災者の命を守りくらしと生業再建を最優先とした復旧・復興に石川災対連に結びます。輪島は、大規模火災も含め死者数や全壊による

片付け支援に行きました。輪島は、大規模火災も含め死者数や全壊による

救援募金を訴えます

3月末まで 支部・本部に集中を

全国の組合員・家族の皆さんに「能登半島地震被災者支援の救援募金」を訴えます。年金者組合独自の「災害カンパ」につい

ては、石川県本部を通り、被災者支援の救援募金を通じて被災された組合員に届けます。

「いざという時に頼りに届けます。」が年金者組合になるのが年金者組合です。3月末までのご協力をお願いします。

支援に全力を
支援の被災者

が対応。組合側は「被災者の多くが預金通帳やキヤッショカードを紛失しており、避難所や車の中などで生活している。東日本大震災では移動郵便車を15台稼働させた。避難所や車中生活者など全ての被災者が年金を受給できるようにすること。

内閣府、金融庁は「移動郵便車の配備など緊急に調査し対応したい。被災者のニーズに応えきめ細やかな対応を行いたい」と回答。厚労省は「年金額を金融機関に振り込むのが仕事で、被災者の手元まで届けることは困

仲間で片付け再建へ組合員訪問 くらし再建へ組合員訪問

機関紙コンクール 第35回 開催について

2024年第35回「年金者しんぶん」機関紙コンクールをつぎの要項により行います。

紙コンクールをつぎの要項により行います。全都道府県本部および支部から積極的な応募をお願いします。

◇対象紙=年間を通じて定期発行している都道府県本部および支部と各女性部の機関紙

紙コンクールをつぎの要項により行います。全都道府県本部および支部から積極的な応募をお願いします。

◇締め切り=4月26日(金) 中央本部必着。

◇応募方法=各号とも10部、封書の表に「機関紙コンクール参加」と朱書きを。

◇選考基準=中央本部の機関紙コンクール「審査基準」により、最優秀賞、優秀賞、入賞、努力賞を選出する。

◇選考委員会=中央本部役員、編集委員から10人程度と日本機関紙協会の代表で構成。

◇発表・表彰=6月5・6日開催の第46回中央委員会で発表・表彰。

この人たちは、これまで、寒さもひどく、車中泊の人も大勢いました。今願うことは、我が家に一日も早く水が来ること。住まいを失った人たちみなが安心して眠れる家が提供されることが出来ます。全国からの支援に感謝しております。内閣府、金融庁は「移動郵便車の配備など緊急に調査し対応したい。被災者のニーズに応えきめ細やかな対応を行いたい」と回答。厚労省は「年金額を金融機関に振り込むのが仕事で、被災者の手元まで届けることは困難」と回答。金融庁は「ホームページで被災地の金融機関の休業中店舗数、利用できないATMの設置個所などを発表」を聞き取り、ご近所の方(石川県本部・木村吉伸)が「とても倒れた棚や家の中のガラス等の掃除、バラに散乱した瓦の片付などを行いました。(輪島・山下ひな子)

年金受け取れる手立て 求めて緊急の中しづれ

災害救援資金の周知を

1月1日午後4時10分、私は孫と海を見に走去途中でした。突然激しい揺れ!周囲の家、電柱が倒れていく、映画のシーンのようでした。

その夜は津波が来るというので高台に避難。あまりの寒さと津波は来ないというので小学校体育館に。そこで、ただ水の出な

いこと。住まいを失った人たちみなが安心して眠れる家が提供されることが出来ます。全国からの支援に感謝しております。

この人はあふれ横に一苦勞です。口ケット2号機打ち上げ成績を、喜ぶべきビッグニュースとの報道に、「科学はまだ男性原理が支配」と思った。「つまりの原因の一端をやっと解説」のニュースを思ひ起こしたからだ。

全国からの ご支援に感謝

この人たちは、これまで、寒さもひどく、車中泊の人も大勢いました。今願うことは、我が家に一日も早く水が来ること。住まいを失った人たちみなが安心して眠れる家が提供されることが出来ます。全国からの支援に感謝しております。

この人たちは、これまで、寒さもひどく、車中泊の人も大勢いました。今願うことは、我が家に一日も早く水が来ること。住まいを失った人たちみなが安心して眠れる家が提供されることが出来ます。全国からの支援に感謝しております。

この人たちは、これまで、寒さもひどく、車中泊の人も大勢いました。今願うことは、我が家に一日も早く水が来ること。住まいを失った人たちみなが安心して眠れる家が提供されることが出来ます。全国からの支援に感謝しております。